

# 委員会報告

2017～2018年度

No.1

第 7 回

委員会名 中長期ビジョン委員会

委員長名 L中嶋 文夫

開催日時	2018年2月26日月曜日 15時45分 ～ 17時00分		
開催場所	第1伊藤ビル6階6B会議室		
出席者	<input type="radio"/> L中嶋 文夫 委員長	<input type="radio"/> L高橋 美恵子 副委員長	<input type="radio"/> L元田 秀治 副委員長
	<input type="radio"/> L川口 学 副委員長	<input type="radio"/> L福田 守弘 アドバイザー	<input type="radio"/> L杉田 昇 副委員長
	<input type="radio"/> L江森 陽子 委員	<input type="radio"/> L小笠原 耕司 副委員長	<input type="radio"/> L新淵 伸也 委員
	<input type="radio"/> L和崎 健治 委員	<input type="radio"/> L七戸 淳 委員	<input type="radio"/> L相野谷 信之 委員
	<input type="radio"/> L島崎 政虎 委員	<input type="radio"/> L市原 晃毅 委員	<input type="radio"/> L清水 健二 委員
	<input type="radio"/> L関 飛雄一 委員	<input type="radio"/> L中村 久文 委員	<input type="radio"/> L杉谷 洋二 委員
出席オブザーバー			
<input type="radio"/>	L山本 憲一 キャビネット副幹事		
次 第	司会・進行 L 杉田 昇		
	1	開会挨拶 副委員長 L元田 秀治	
	2	委員長挨拶	
	3	議事録作成者 L杉谷 洋二	
	4	承認事項:第6回委員会議事録	
	5	報告事項 キャビネット報告事項 担当副幹事 L山本 憲一	
		複合報告事項 アドバイザー L福田 守弘	
	6	協議事項	
		①当該年度の問題点	
		②ライオンズクラブ100周年を迎えた地区運営(守る事、改革すべき事) (別紙 学生ボランティア含む)	
		③オリンピック・パラリンピックのLCとしての構想と創造	
		④上野「文化の村」について 副委員長 L小笠原 耕司	
		⑤その他	
議 題	審議経過事項の概要		
	1	委員長挨拶 中嶋委員長	
		今期も残り半分となりました。提出案件、答申について討議していきます。	
	2	キャビネット報告事項 担当副幹事 L山本 憲一	
		3/4(月)「パラ駅伝 IN TOKYO 2018」応援観戦について	
		3/10(土)植樹の参加お願い	
		4/16(月)モンゴルの子供たちの「命」をつなぐ音楽祭について	
		4/20(金)「クラブ活性化計画(CQI)」セミナーについて	
		5/14(月)「退会防止拡大シンポジウム」について	
	6/29(金)第101回国際大会について		
次回開催日時	2017年 3月30日 金曜日 15時45分 ～17時00分		
場所	カドヤホテル		
	作成者	L杉谷 洋二	

議 題	審議経過事項の概要
3	<b>複合委員会報告 アドバイザー L福田 守弘</b>
	複合主催のセミナーについては、日程合わず、今期は見送り決定。
	シミュレーション結果については、周知したいとの思いあり、他の案検討中。
4	<b>協議事項</b>
	<b>提出案件</b>
	中長期ビジョンの定義づけについて、提出案件とする案。
	過去の中長期委員会会議においては明確な定義がなく、単年度の計画のみで、継続性と実りの
	ない結果となっているため、各単年度の策定及び実行が必要。
	出席者全員より、明確な中長期のサイクルが必要との意見。
	なお、単年度は2年目までとする意見にまとまった。
	<b>答申</b>
	<b>当該年度の問題点、ライオンズクラブ100周年を迎えた地区運営(守る事、改革すべき事)</b>
	会員増強について。女性会員、家族会員、YES生等との連携など。
	アクティビティの多様化。ゾーン単位、他団体との連携など。
	<b>オリンピック・パラリンピックのライオンズクラブの構想と創造。</b>
	・他の奉仕団体との連携
	・都市ボランティアとして参加か、別枠として連携。
	・オリパラ委員会との関わり方とチケットの販売等について。
	・公式練習・事前キャンプ
	・広報活動について
	・学生ボランティアとの連携
	・東京都組織委員会との今後の関わり方
	答申については、上記記載の内容をメインにしていく。
5	<b>上野「文化の村」について 副委員長 L小笠原 耕司</b>
	上野は、美術、博物館、観光名所等幅広く揃っている。文化庁が支援となり、
	世界にアピールしていく。
	具体案として、上野に学校を設立し、通訳、観光などオリンピック前後に活かせる仕組みを作る。
	民間も参加。上野が成功すれば、他の地域にも広げていく。
	ライオンズとして、今後どのような関わりが持てるか検討していきたい。
	議事録作成 L杉谷
	答申、提出案件について大筋が決まってきました。
	委員会皆の意見が固まり、すばらしい内容になっていると思います。
	引き続き次回での討議も、皆で活発な会議にしていきたいと思います。